

**【民主党と軍産官僚を圧倒しているトランプ大統領の強さ】**

⇒編集後記で！



**世界トップクラスの237連勝**

**神すらもあざむく、究極の錬金術を学べる**

**FXの魔法学校が存在するそうです！**

⇒ <http://www.fxgod.net/a/groups/1427489/41/>

なんでも、その魔法学校で学べるのは  
勝率100%で負け知らずの手法。

1日たったの5分で  
億万長者を目指せるとか。

たとえ、  
あなたがFX初心者でも、  
ゼロからスタートしても、

エントリーも決済も  
自動で決まるので  
すぐに利益に繋がって、

月収100万円、300万円、

500万円と次々に稼ぎだすことも  
可能というので本当に驚きです。

⇒ <http://www.fxgod.net/a/groups/1427489/41/>

世界一やさしい億万長者へのルート  
とも言っているほど、

チャールズダウも  
ウォーレンバフェットも  
そして、ハリーポッターも (笑)

びっくりするほど  
魔法のような手法が学べる、

FXの魔法学校の講座は  
今だけ無料で期間限定公開中！

⇒ <http://www.fxgod.net/a/groups/1427489/41/>



どうもゆうです！

さてさて、この前ですが

実質のQE4が10月15日に開始した

という話を書きました～

PDFレポート

【ついに10月15日に再開された「実質QE4」である

「FRBの米国債買い」】

[http://fxgod.net/pdf/qe4\\_start.pdf](http://fxgod.net/pdf/qe4_start.pdf)

それでトランプ大統領が実際戦ってるのは

マスコミは言いませんが軍山複合体、軍産官僚なわけですが

**この（最終的にアメリカの米ドル覇権を壊す）**

**Q E 4に取り付けてる当たり見ると**

**やはりアメリカの帝国覇権放棄を本音では進めている**

**トランプ大統領が強いな～という感じです。**

それで、最近だとトランプ大統領の弾劾騒動がありましたが

それでもやはりトランプの強さが引き立ってます。

**今日はこの辺について考えます！**

**編集後記で！**



**NEW!【FXで237連勝を達成した男とは?】**



さて、昨日は

世界的な大ニュースであつただろう（けど報道されていない）

「【ついに10月15日に再開された  
実質QE4であるFRBの米国債買い】 について考える！」

を流しました～

まあほんとかれから世界のルールが変わってきますね～

PDFレポート

【ついに10月15日に再開された「実質QE4」である

「FRBの米国債買い」】

について考える！

[http://fxgod.net/pdf/qe4\\_start.pdf](http://fxgod.net/pdf/qe4_start.pdf)

さて、それで今日は新しい無料案件です！

ずばりこの男・・・

海外に住みながら

世界トップクラスの237連勝

をFXで成し遂げた人です！

⇒ <http://www.fxgod.net/a/groups/1427489/41/>

今日はこちらの案件を担当している

クロスリテイリングさんより

あなたにメッセージですね～

=====

**【無料】“非道徳”にもなる錬金術を暴露**

※今回の手法は結果がすぎて、  
普通の稼ぎ方には戻れなくなるかもしれません。

副業が解禁される企業が多くなり、  
世間はまさに、働き方の変革期にはいつています。

年収1億を当たり前に目指していける、  
“世界最高レベル”の、  
歴史的な手法がこの度公開されました。

用意する資金は、  
1万円からでスタートできますし、

キチンとした方法をとれば、

多額の借金も短期間で返せるほどの  
資金効率を誇る最新の副業投資、  
FXの手法なのですが、

1日5分、  
勝率100%、

**「衝撃の237連勝！」**

というとんでもない実績を  
叩きだしているようです。

⇒ <http://www.fxgod.net/a/groups/1427489/41/>

※期間限定で無料公開となります。

この手法はもちろん世界初公開！

億万長者も一気に現実的になる、  
「FX魔法学校」という講座なのですが、  
本当に魔法のような実績が  
バンバンでてくるんです。

しかも、初心者でもOK

月収100万円、300万円、400万円はあたりまえ！



ここで少し、  
あなたに質問をしたいと思います。

成功確率が 8 割、9 割の手法が  
手元にある場合は、  
特に考えてみてほしいです。

その手法で  
本当に 8 割 9 割の結果がでていますか・・・？

勝っていますか？

多分答えは NO ではないでしょうか。

ですが、世界レベルの、  
FX 魔法学校の手法であれば、  
勝率 100%の実績があります。

世間にあふれているたくさんの  
手法とは全く違う禁断の稼ぎ方。

その秘密は  
「神すらもあざむく」という  
極秘テクニックに全て詰まっています。

期間限定ですが、  
こちらのページから全てを  
無料でご覧になれますので、  
まずは見てみてください。

この大チャンスを逃すと今後の人生に  
大きく変わってくるでしょう。

⇒ <http://www.fxgod.net/a/groups/1427489/41/>

※定員の関係で急遽終了する場合がございます。

最後にあなたに1つだけ  
注意があります。

冒頭にもお伝えしましたが、  
この内容は、使い方によっては「非道徳」になり得ます。

稼いだお金を人のため、  
世の中のために正しく使える。

その約束ができる方のみご覧になってください。

億レベルのお金を稼いでも、  
あなたはそのお金を正しく使えますか？

そう誓えない方は、いますぐページを閉じてください。

**「勝率 100%、世界最高レベル、237 連勝、1 日 5 分」**

これだけパフォーマンスのある  
手法なので、

正直、想像もしないところまで  
一気に昇り詰めていくことになると思います。

自然と財力が身についてしまうので、  
“使い方”が明確な方のみ、  
この手法を手に入れてください。

⇒ <http://www.fxgod.net/a/groups/1427489/41/>

ですが、ここまで読み進めていただいた  
誠実なあなたならきっと大丈夫なはずです。

今ここで一呼吸おいて落ち着いたら、  
すぐご登録いただくことをオススメいたします。

急遽公開終了となってしまうことも  
ありえるとのことだったので、

こちらのページから  
ぜひ手法を無料で手に入れてくださいね！

⇒ <http://www.fxgod.net/a/groups/1427489/41/>

=====

以上です！

それで今回の案件ですが・・・

実は講師さんがあなたと同じ

私のメルマガ読者さんなんですね～

それで以前実は私との対談音声にも

出ていただいた方ではありますが、

まあすごい方です。

ちなみに彼なんかは東南アジアに良く住んでらっしゃって

私なんかは今マレーシアのペナンに旅行に来てますが

結構近い距離に彼はいらっしゃる感じですよ。

ちょっとしたヒントでした。

それで、この方・・・ちょっとすごいのですが

最近「237連勝」を達成したとのこと。

そのトレードロジック、手法、ルールを

今回公開していくとのこと。

⇒ <http://www.fxgod.net/a/groups/1427489/41/>

ちなみに彼いわくこのようにおっしゃってますね。

=====

こんにちは。

まだここで、

名前を明かすことはできないのですが、  
私はいま、海外で FX に取り組んでいるトレーダーです。

友人であり、プロトレーダーでもある、  
FX-Katsu さんからのお願いということで、

今度、日本に来日し、

「FX 魔法学校」

という無料講座を開催することになりました。

何が魔法なのか？

それは、このページでお見せした、237 連勝という稼ぎ方。

これを誰もが一瞬で再現できるほど、

シンプルなロジックに落とし込むことに成功しました。

しかもこの 237 連勝にかけた時間は、  
1 日数分というスキマ時間だけ。

そして半年が経ったら、  
いつのまにか、237 回連続で勝ち続けていたんです。

私は忙しくするのが嫌いで、  
だいたい「ある国」で家族と一緒に過ごすか、

世界の色々な国を飛び回り、  
のんびり過ごしながら 1 日 2-3 分とか、

ちょっとした時間だけを使って、  
トレードで稼ぎ続けています。

これから、この無料講座で、  
お話をしようと思っているのは、

年収 5000 万円、1 億円クラスを、

“ FX 初心者の方でも ”

十分に目指せる究極の錬金術。

あまり乱暴な言葉は使いたくないのですが、  
世の中に溢れている「FXで稼ぐ方法」が、  
子供だましに思えるほど、完璧な稼ぎ方だと自負しています。

ちなみに半年で 237 連勝、  
その間、ずーっと勝率 100%で勝ち続けていますし、  
この連勝はそのあとも、さらに伸び続けています。

あなたが FX をやったことがあるのか、  
そうでないのかは、私には分かりませんが、

世の中の勝てていない FX トレーダーの、  
ほぼ全てが、時代が大きく変わったことに、  
気づいていないんです。

確実に言えるのは、過去の常識が、  
ますます、通用しない時代になってきているということ。

その新しい時代に必要なのは、  
普遍的であり、本質に基づいた法則。

つまりこれからは、  
「稼ぐ法則」を知らない人にとっては、  
厳しく、辛い時代になってきました。

でも、その一方で、稼ぐ法則に気付き、



それを実践できた人は、5000万円、1億円、3億円と、  
使い切れないほどのお金を、稼ぐことになるでしょう。

勝ち組と負け組が、  
これほど明確に分かれる時代は、  
今までにありませんでした。

だからこそ、  
いまこのタイミングが、チャンスであり、  
あなたの人生を変える、ターニングポイントになる。

月収100万円、200万円くらいなら、  
呆れるほどカンタンに稼いでしまうでしょう。

あなたはその先の、  
月収300万円、500万円、1000万円を、  
目指していくことになる。

ただ、これを本当に公開していいのか、  
まだ悩んでいるのですが・・・

⇒ <http://www.fxgod.net/a/groups/1427489/41/>

=====

以上です！

それで私はこの方、以前に

対談音声でも話してたりするのですが

この方は以前は自分がアスペなんじゃないかと

悩んでいたこともあったと聞いたことがあります。

最近 アスペなる言葉が出てきてよく使われるように

なっていますが

彼なんかは昔、まだ稼げる前に

自分はアスペなんじゃないかと悩んだこともあったと。

ちなみによくこれは根崎さんと話すのですが

**「自分でネットで稼いでる人、大体アスペ」**

っていう話をしていたことがありまして、

このアスペの人ってのは

「何か一つのことをやりだしたら集中して止まらない」

なんていわれますが、

そういう人が実際金持ちになっていってる

ってのはかなりあるんでしょう。

それで私なんかを感じたのが

「あ～日本では感性が豊かで優れた人を

病気扱いにして変人扱いにして

それであまり能力のない人を健常者ってことで

レッテル張りして為政者が民衆支配したいんだろう」

なんて感じたものです。

**「何か一つのことをやりだしたら集中して止まらない」**

ってのはこれは実際は集中力が人より優れてる

ってことだと私は思うのですが

それは大きな能力ですよね。

が、日本では最近そういう有能な人は

病気扱いになっちゃうと。

例えば最近だとやたら権力者に反抗的な人は

その性格から病気なんだと病気扱いする社会の大きな流れも

あるんですが

そうやって能力ある民衆のために動く人を

病気扱いして潰すってのが

まあこれが社会なんでしょう。

実際にそういう映画があったけど本当に今の世界は

そうなってきたいて、

アスペってという言葉は私が子供のころなかったけど

最近によく言われたしてるけど

実際は稼ぐ能力のある人大多数がアスペだ

あれを病気扱いしているのは何かおかしい、

なんて話は私たちはよくする。

素晴らしい野球選手であるイチローなんかも

アスペなんていわれたりするけど・・・

いや、どう見ても他の選手より有能だろうよと。

まあだから今の時代は能力ある人を

病気扱いにして社会から排除するっていう構造が

強くなっているんでしょう。

昔であれば「元気すぎる子供」も今では

「脳に障害を持つ子供」と言われてしまうのが

現代です。

(元氣すぎる子供ってのはエネルギーがそれだけ高いですから

将来的に社会のおかしさなどに声を上げる人が多い、のだと

思う。)

それでこの方も本当の意味で能力がありすぎて

最初周りと違いすぎて悩んだ過去があったらしいですが

これは実は頭が良すぎる人にとっては良くあることですよね。

将来とか未来の流れがみんな分かってるものと

思ってたらず分しか見えていなくて

それで自分が未来が分かるから、例えば

誰かがお笑いの話をしているのだけど

もうオチが最初に分かってしまうから、

そこで笑ってしまつて周りとは笑う場所がずれてしまう、とか

そんなことが頭良すぎる人には悩みとしてあるんでしょう。

それでこの彼もそういう人だったのですが

それは当然能力ですから、

一般社会では 頭良すぎて不気味な人であっても

実際の実力社会の投資、投機トレードの世界では

彼みたいな人は一気に頭角を現すわけです。

なんと・・・



**237連勝!**

⇒ <http://www.fxgod.net/a/groups/1427489/41/>

それで彼のすごいところってのは、

**「めっちゃ検証しまくる」ってことではないかな?**

と思います。

私が当時お話したときはまだ年収が2000万円とか

そんなものだったと聞いたことがあります、

最近はまだ年収が1億円前後ということですが

これに関しても

「強烈な検証数」ってのがあるんですね。

彼の場合何かひとつのロジックルールを

ひとつの時間足で1000本以上は検証したりするんだけど

そこで彼なんかは最近

プライスアクションなんかも活用してる

と記憶しております。

以前はシンプルなMAを使ったトレードでありましたが

今はプライスアクションなんかの

ろうそく足の統計学も取り入れて・・・

それでもうすさまじい額を稼ぎ続けるトレーダーになっており

以前からすごかったのですが

最近はある意味 神レベルになりつつある、

そんな人が彼ですね。

この彼の検証に対する姿勢、とか

そういう部分が私は大変学びになると思います！

ということで、今回の案件ですが

講師さんはなんというか イチロータイプの人でして

あなたも学べるが多々あると思いますので

是非彼の 集中してそこに取り組める姿勢とかは

やはり学びになりますから

ぜひ動画などで学んでみてくださいね～

⇒ <http://www.fxgod.net/a/groups/1427489/41/>

追伸・・・ちなみにジョージ・オーウェルの

1984年という小説の通りに今の世界、

特に日本ってのはなっけていて、

この小説でも 感性が人より優れてる人間が、

政府の洗脳に疑問を抱いたりするわけですが

そこで彼は

政府に異端者、精神異常者のように扱われて

それで「更正」させられたりするわけですね。

今の日本ってなんとなくそれに近いですよね。

私が会社員やっていたころ、

会社内で誰からもすごい嫌われてる人がいました。

そこで彼なんかは色々周りに言われていて

精神がおかしいとかそんな扱いで

実際に最近では会社組織で

同僚となじもうとしないそんな

人を

精神障害扱いにしたりなんてことは

平気で日本でされるようになった。

ちなみに、私が子供の頃は、

元気な子供は元気な子供でありまして、

今のように発達障害なんていう病名がつけられることは

なかった時代ですね。

精神医学なんてのは学問でもなんでもなく、

西洋医学の毒みたいな薬である免疫抑制剤を患者に飲ませて

そしてどんどん悪化させる とんでもない悪魔のような

医療であるでしょうが

(実のところ私の弟が少しおかしくなったのは  
精神科に母が彼を通わせ出してからだ。)

これは最近だと都知事選で話題になったマック赤坂さんなんかも  
問題提起しておりましたね。

ちなみに厚生労働省官僚たちは

その原因ってのが 精神医学で使われるあらゆる薬が

免疫抑制につながり、そして免疫が抑制されるがゆえ

8種のヘルペスウイルスが脳内の神経節周辺で増殖することで

これらの症状が起こってるかもしれない、

ということを調査、研究するべきであるけど

彼らは知らぬふりをしている。

それで当時私の会社に 同僚の誰とも話そうとしない

浮いた人がいて、今だと 発達障害みたいな扱いになるんだろうけど

私は特に差別とかはしないですから

私もどうしようもない人間ですから

だから興味があって彼と話したことがあったんです。

したら「めっちゃ頭が良い人」であったんですよ。

私がいたブラック会社ってのが宗教のプロパガンダを

社員教育に取り入れてるところで



例えば社員に100キロマラソンとかさせて

それで厳しく対応して泣かせて、

そして泣いたときに「君はがんばってるんだよ」みたいな  
飴を与えて、マインドコントロールしてるような会社でした。

ちなみに今世間でブラック会社問題ってのがあ

そういう社員マインドコントロールのパッケージがあ

そのパッケージを

その会社は他社に売っていたというのを知ってる。

それでその彼は

「多くの社員たちがマインドコントロールされてるのが

見えていて、それに疑問を感じてる人」

であった。

だから彼は上司とよく衝突しておりまして、

洗脳されてるように見える同僚たちに距離を置いていたわけですが

私が冷静に見ると彼は

「頭が普通の人よりも相当良く、

そして正義感が自己の中に育ってる人」

であった。

日本で迫害されるタイプは大体そんなタイプの人だ、

と私はもう20代で気づいていたから彼に話しかけたけど

やはり彼もまたそんな人だった。

だから私なんかは当時その彼と仲良くなって

ちよくちよく話すようにもなったんだけど

本当はすごい頭の良い人で優しい人でしたね。

が・・・今の日本社会っておそらくそういう人が

精神病扱いされる社会なんです。

さあ、じゃあそこで得をするのは??

どういったタイプの人だろう？

ちなみにジョージオーウェルの1984年という小説では

例えば

そういう本来は正常な闘争心や人としての情があるような人を

脳に病気を持ってる異端者扱いしたりする以外に

大衆から「言葉を奪う」んですね。

人間から言葉を奪うと思考ができなくなるから。

最近よくポリコレとか言いますが

言葉狩りがよくされる。

「あれあれは言ってはいけませんよ」とか

そんなものです。

例えば キ,,チ、

ガイとかそういう言葉は

本来憲法 21 条言論表現の自由の憲法の範囲内で

それを政府などが規制できるはずないのですが

それは今は実質メディアなどは

使えない、となっています。

私でさえ

上のようになんとか変な表記をして、伝えるしかなくなっている。

だから最近日本でも隠語のような表現で

言葉を使うことってのが増えてきました。

漫画なんかでも日本の昔の漫画は結構自由であったけど

最近の漫画だと相当用語規制が入っていて

藤子不二雄さんの漫画なんかも

同じシーンでも30年前の言葉と

今の2019年に発売されてる漫画の言葉では

言葉狩りが進んで、表現が変わってきているわけです。

が・・・これは1984年でもう既にジョージオーウェルが

当時示唆していた話で

そこで言葉狩りをして為政者が民衆支配するという未来

はもう描かれているわけです。

それをニュースピーク New Speak とか言う。

すなわち言葉を狩って行く事で

為政者に反抗的な民衆の思考が作られづらくなっていき

為政者官僚たちからすると支配が容易になるわけです。

これ共産主義・全体主義のクライマックスみたいな世界です。

そして事実、そうなっている。

私たち現代人はどんどん言葉を奪われて、

思考ができなくなっておりまして、

実のところ日本人がどんなに増税されても

為政者に蹂躪されても羊のように

おとなしいのはこの言葉問題が

根本にある。

が、気づいてる人が少ない。

例えば日本人は昔は「我　○○と思ふ」という言葉を

使っていたのはみんな知ってるけど

(ちなみに当時の日本人の多くの偉人は

髭を生やしていた。

今はサラリーマンは髭をそらないといけない。

そして髭生やしてるやつはやはり為政者に反抗的な人間が

目立つけど、実はこの髭とか長髪の効果ってのは、

米軍がインディアン研究をしてるときに見つけたはずだ)

今の日本人は構文から「私」がなくなっている。

「 あ、かわいい～～」といった言葉を使うようになっていて

「私はこれをかわいいと思う」とは言わなくなってるのです。

「私」という主体が

ない民族なんて、



為政者からしたら支配が容易だ。

それで今回の案件のこの方なんかも有能だから故に

色々苦しんだ方ですが

が、彼は今は社会の仕組みも全部理解したうえで

自分の能力特性を理解して

それで人々にトレードを教えてる人なんですね。

彼の検証数はすごい。

そういう意味ではすごい実力のある、

そして学べる人物が彼ですので

是非あなたがなんとなく最近の

日本社会のおかしさ、気味悪さに気づいてるようでしたら

学んでみるといいでしょう～



世界トップクラスの237連勝

神すらもあざむく、究極の錬金術を学べる

FXの魔法学校が存在するそうです！

⇒ <http://www.fxgod.net/a/groups/1427489/41/>

なんでも、その魔法学校で学べるのは

勝率100%で負け知らずの手法。

1日たったの5分で

億万長者を目指せるとか。

たとえ、  
あなたがFX初心者でも、  
ゼロからスタートしても、

エントリーも決済も  
自動で決まるので  
すぐに利益に繋がって、

月収100万円、300万円、  
500万円と次々に稼ぎだすことも  
可能というので本当に驚きです。

⇒ <http://www.fxgod.net/a/groups/1427489/41/>



=====**編集後記**=====

さてさて、ここ最近

反軍産官僚の戦いをずっと行っている、

そして

イギリスの諜報機関もバックについでるであろう

アメリカのワシントン官僚、軍産官僚たちの

利権として

アメリカの帝国覇権というのがありますが

これをぶっ壊そうとしている、

そんなトランプ大統領がとにかく強いですね。

ちなみに、日本のマスコミが書いてるトランプ大統領に  
関しての分析がことごとく間違ってしまう原因というのは

やはりトランプ大統領の

「建前と本音」の分析ができていないから、

だったりしますよね。

日本人はこの

「建前と本音」に慣れている民族だと思いたすが

実際トランプ大統領は普通の日本人以上に

この「建前と本音」を使いこなす大統領ですよ。

例えば 米中貿易戦争と言うことでこの1年くらい

言われているけど、

実際それは 中国の対米自立を進ませているわけでした

ファーウェイも以前書いたように独自OS開発に踏み切った。

どんどんアメリカの今まで属国状態だった

国々の対米従属状態から自立に追いやってるのがトランプ大統領

ですね。

ちなみにこれは別に彼が正義でそれで

やっているというよりは

世界の「経済の思想対立」ってのがあつたんですね。

これは例えば 人工的に戦争であつたり災害を起こしてしまつて

全てをぶっ壊してしまつて

それで世界経済を回す、という従来の人類の考え方が

あったんだけど、

日本の官僚たちはこの辺の考え方を採る。

一方、最近は中国の一帶一路みたいに

ユーロとアジアのユーラシア大陸上の今まで砂漠だったところに

ドバイのように町を強制的に作り出して

それで需要を強制的に作り出す、

こんな経済思想がありまして、今の世界は後者の思想で

動いていて、

トランプはまあ・・・そっちの思想というか

エージェントさんですよ、はっきり言うと。

これは資本家論理とも言われるんだけど、

要するにアメリカ帝国が1国で消費して世界経済回していく

なんてのは効率が悪くて、

それよりはこれから世界各国に、マレーシアのように

中間層を作り出して、彼らに消費してもらって

それで投資家がそこで儲けるっていう体制です。

これが今の世界体制ですよ。

政治経済を20年近く学び続けるとどうしても

その認識にたどり着きます。



それで、今の世界の情勢ですが、

2016年以前はやはり軍産複合体、軍産官僚たちが

本当に強かったし、

私のメルマガでも本当によく書いていたのが

この軍産複合体問題についてでした。

世界全体に需要を強制的に作り出す有効需要創出をすれば

なんとか世界は戦争をせずに経済成長できるのだけど

この軍産の人らってのはあまり経済にうとくて

とにかく軍需であったり、あとは人工的な災害を引き起こして

インフラ工事なんかをしたがる。

それだと人類の発展ってのはないんですね。

それで今まではこの軍産複合体が強かったけども

そこで出てきたのが

トランプ大統領でした。

ちなみに今の世界の大きな流れは

トランプ大統領が軍産に対して優勢であって

それが2020年大統領選挙前の

NYダウの株価の闘争に反映されてますね。

それで今までってのは軍産複合体が圧倒的な強さ

であって

やはりこの軍産複合体はアメリカに本拠地置きますが

伝統的なイギリス、大英帝国の諜報機関のMから

始まる諜報機関が絡みますから、

(これも最近ようやくスティーラー報告書で分かってきた

事実です。)

そこで謀略が本当に上手でしたよね。

第2次世界大戦があって、

冷戦構造が作られて、軍産の力がさらに拡大した

わけですが

ここでアメリカの政界中枢にも

軍産、諜報界が巢食って、

そこで本当はトランプと同じ、反軍さん官僚

反イギリス諜報機関支配であったニクソンであったり

レーガンが冷戦を終わらせた。

が、軍産複合体たちはそれでも9 1 1 後なんかはテロ戦争などの

戦略を仕切ってきて

その後ろでは大きなマスコミとのタイアップによる

プロパガンダ体制があって、

世界中のマスコミがプロパガンダ機関となって

軍産複合体のメッセージ、宣伝に人々は洗脳されるようになった。

一方、これは田中宇先生は 資本側、と言ってますが

彼ら資本側は軍産複合体より前にアメリカの中枢を仕切ってましたが

この数十年かなり弱い感じではありましたが、

彼ら資本側ってのは上に書いたように

アメリカ帝国覇権よりも

世界の発展を多極化して、様々な地域に中間層を誕生させて

消費したほうが世界の経済成長は容易で

そっちのほうが投資家が儲かるという視点ですね。

この軍産側とそして資本家側ってのが70年間

戦ってきたわけですが

そこでトランプが登場したのだけど

やはりトランプ大統領ってのはキッシンジャー博士が

背後にいるのだけど

この彼ら資本家側のエージェントの1人である

と言えるわけです。

それでここ最近言えるのは

トランプなんか長らく主張してきたQE4ですが

それも10月15日にFRBに実現させておりますし、

結論として「トランプは強い」ということですよね。

軍産複合体の一部がマスコミであったりするけど

そのマスコミのトランプの描き方ってのは間違っていて

マスコミだとトランプ大統領が自分勝手な強欲な気まぐれな

男だ、みたいな描き方ですが、

これは実は全然違うわけです。

本当のトランプの能力をあえて評価しないで

過度に弱いように、トランプが能力が低いように

マスコミたちは書いてますが・・・

が、これは田中宇先生が書かれていましたが

おそらくマスコミの中にも

資本側の勢力が入り込んでおり

トランプを過度に弱く書かせて、

負けそうな演出をさせて、最終的に勝たせる

というところで動いてる可能性はありますよね。

ちなみにマスコミの編集長とかある程度上の層になると

やはり諜報機関から接触があったりするってのは

よく知られているけど

やはり本当の政治はインテリジェンス、諜報の分野で

どう見ても動いてるんですね。



日本人の 自称知識人の人たちの言論を私は良く見るけど

彼らの言論は

「世の中には諜報なんて怖いものは存在しないのだ。

全ての情報はマスコミで公正に報道されており

全ての人に知る権利は担保されてる・・・」

っていう前提で展開されているものです。

が・・・そうじゃない、ってのは

頭が良い人ほど、気づいているわけですが

それってのは裏にやはり諜報機関ってのが存在するから

なんですね。

ちなみに、こんな話ってのは多くの人にとって

無関係なんだろうが

ただ情報発信者であまりにも突っ込んで鋭く書いたりする場合、

私なんかはメディアの独立性がなくなってしまうので

一切そういうところとつるみませんが、

こういう諜報機関からアプローチが来るものです。

こういう現実を世間の人たちは知らないから

どうしても諜報とかインテリジェンスってのが分からないんだけど、

日本にも昔あったんですよ、諜報機関。

中野陸軍学校なんか有名ですけども

彼らが北朝鮮と大いに関わってるってのは

言っではいけないことなのか分かりませんが

自民党議員の幹部連中にはどうも有名な話です。

なぜ、ファンダメンタル分析がよく分からないって

言われるか？っていうと諜報機関の視点がないから、

ですね。

逆にこの視点があると、結構まあファンダメンタル分析は

長期投資なんかで役立つんですね。

それで最近、トランプは弾劾騒動でまあ

攻撃されていたわけですけど・・・

ただ現実として「トランプがやりたがっていた

QE 4は（準備金管理という名称で）実施された」

わけです。

やはりトランプ強いですね。

それでトランプ大統領は最近だと

ウクライナ疑惑でかなり攻撃されていたわけですが

あれについては色々意見があります。

まずマスコミの報じ方ですが簡単に言うと

1 トランプはウクライナ疑惑で不正ばかりでけしからん！

ってものでしてこれはマスコミで沢山報じられてる通り。

あとは

2 このウクライナ疑惑は軍産官僚たちからの

トランプに対する攻撃だ

ってというのが2つめの視点でして、

これは主にトランプ大統領支持者の視点ですね。

が・・・もう一つ、諜報機関とかトランプの政治技能を

分析していくと

出てくる考え方があって、

それが

3 あんなウクライナ疑惑なんていうのは、

すぐに野党・民主党の嘘がばれてしまう稚拙な嘘だ。

そしてそれをおそらく背後で扇動したのは

トランプ配下のエージェントたちであって、

彼らが民主党をたぶらかせて、すぐ濡れ衣だと分かる

ウクライナ疑惑を扇動させた。

という視点ですね。

これがおそらく最近の流れ見ていると正しい見方で

3が正しいと私は判断してます。

要するにトランプたちってのは

うまくて、ウクライナ疑惑をおそらくですが

自分たちで作っているのですが

このウクライナ疑惑なんかはどう見ても

トランプ側に瑕疵（かし）がないわけで

それよりは「民主党のバイデン元副大統領の汚職のほうがヤバくね？」

となってしまうような問題なんですね。

結果としてはだからこのウクライナ疑惑ってのは

トランプ大統領に対する信認をさらにあげていくことに

つながっていくし、

逆に民主党の評価をさらに下げることにつながるわけです。

ということはトランプ大統領再選可能性がさらに上がる

ための 稚拙な疑惑ってのがウクライナ疑惑だった

ってということになります。

実際に、このウクライナ疑惑でトランプ大統領の

弾劾騒動でこの1ヶ月くらい盛り上がっていたけど

結果としては・・・



そう、トランプが前からやりたがっていた

QE 4再開にこぎつけているわけです。

これを見るとウクライナ疑惑ってのはトランプ側が

自分自身で仕掛けたのだろうな、なんてのは

感じ取れますよね。

政治学では「最終的にその出来事で誰が得をしたか」

を重視しますが

例えば災害があつたら誰がそこで得をするか？

っていうとインフラ業の国交省関連の株式会社だったり

するけども、

まあとにかく何かの事象があつたら

多くの方は1次反応で「わ～～この事件はとんでもない」

と脊髄反射で反応しますが、

政治学では「その事象が起こって、結果誰が得をしたか」

を見るわけですね。

私なんかは大学時代からずっとその分析方法を

政治学科で学んでいましたから

やはり上記のような見方を採用するわけです。

なぜか？単純にその分析方法だと

未来もそれに沿って政治が動く確率が

きわめて高くなるから、です。

それで今回のトランプに対しての弾劾騒動を見ていると

一見トランプ大統領が軍産に攻撃されてる

被害者に見えたりもするのだけど

おそらくこれはトランプ側の策略なんですね。

一見、これはトランプの悪事を暴こうとしている

内部告発者がC I Aの高官なわけだけど

そのC I Aの諜報界と民主党が正義の味方として

トランプを弾劾しようとしている、

ような構造に見えます。

が、今回のC I Aの高官の内部告発の内容は

トランプ大統領にとって 濡れ衣、もしくは微罪のような

ものであって、

到底 一国の、アメリカの大統領を弾劾する根拠としては

弱い、んですね。

**「なんでこんな弱い、根拠でトランプ弾劾を始めたのか？」**

ってのが大人たちが本当に疑問に思うところです。

実際民主党なんかはこの弾劾騒動に飛びついてしまったこと

について

後悔してるでしょうが

民主党側は「おそらく私たちはトランプたちに

嵌められたのだ」

と、気づいている。

だからトランプ大統領ってのは、私は彼を支持するけど

怖い人なんですね。

彼はこんなことばかりやって、

不動産事業で億万長者になったのだ

なんてのが彼の政治を見ているとどうしても分かってしまう。

けどこんなとんでもない謀略をできるトランプを

大統領にでもしないと官僚たちの支配は壊せないと

現実を見たのがアメリカのトランプ支持者たちでもありますね。

彼らトランプ支持者はどんなにトランプが謀略を仕掛けても

最終的に軍産官僚を潰してくればよいという姿勢で

支持している。

だから今回の弾劾騒動は色々言われていたけど

今してみると、

トランプ大統領側が画策して、

それで軍産と民主党の中道エリート派を潰すために

仕掛けたものである、

ってのが明白ですね。

ウクライナ疑惑の、まったく微罪の、

そして濡れ衣感が満載のあの疑惑ってのは

当然アメリカ人たちに支持されるわけはなくて、

結果としては

これから軍産官僚と、そして民主党のエリート層が

追い込まれる流れが確定的といえます。

この諜報戦争もトランプの勝ち、と決まった。

もともとウクライナ疑惑ってのは9月24日に

アメリカ議会の下院のボスである

民主党のペロシ議員が

「トランプを弾劾してやめさせてやるぞ〜」

とやってから始まっています。

それで民主党側はなるべく早く、トランプ大統領を

弾劾したい、という意向でしたので

そこで9月24日にペロシ議員がトランプ弾劾手続きを

始めることを言った。

が、この弾劾手続きのためのウクライナ疑惑ってのが

実はトランプによって嵌められた、作られた疑惑であった

というのを

民主党のトップたちは気づいたようで、



そこで10月4日にペロシは

焦ってトランプを弾劾しようとしたが、

結局この弾劾手続きを（失敗するから）

議会上に提起しないとしました。

要するに9月末～10月最初あたりに

民主党のトップたちは

「やばい、トランプを弾劾しようとして

CIA高官の言説を採用しようとしたけど、

あれはダメだ。

弾劾手続きを宣言してしまったことは

大きな失態だ」

と気づいたのでしょう。

それでトランプはそこで「にやり」として

「おいおい、ペロシ議員よ。

私トランプ大統領をそのCIA高官の濡れ衣っぽい

内部告発を利用して

私を弾劾したいんだらう??

早く弾劾してくれよ。

弾劾手続きってのは、弾劾するかどうかの審議を

開始する 決議 を議会に提出しないと

できないってのは君たち民主党も知ってるだろう??

そう、だから早くその 私トランプへの

弾劾手続きの審議を開始する決議をしてくれよ。

民主党さん、早く決議してくれよ」

という感じです。

弾劾 審議開始のための決議が仮にされたら

トランプが民主党を完膚なきまでに打ちのめせるので、

そこで圧倒的に強いトランプ大統領が

このように民主党を挑発してるような状況ですよ。

それでさらに・・・

2020年の大統領選挙でトランプからしたら

唯一 警戒すべき相手であったと思われませんが

それが 民主党のバイデン候補でした。

が、今回のウクライナ疑惑で

矛先はトランプというよりもバイデンに現状

向かいだしておりました、

それがいずれバイデンの汚職疑惑に発展しそうな

感じもあります。

ウクライナ疑惑で実は今もっとも注目されているのが

濡れ衣的なトランプの話ではなくて

民主党候補のバイデンの息子のことなんです。

副大統領であったバイデンが以前に

ウクライナに有利な政策をアメリカ政府が取る

その見返りに、

息子のハンター・バイデンをウクライナのガス会社の

役員に就かせて、

報酬を受け取っていたのですが、その事実上の

収賄容疑ってのが実は今もっとも注目されている。

だから ウクライナ疑惑ってのは民主党に対しては

ブーメランのようになってきていて、

最初トランプを攻撃しようとしていたら

その矛先がなんと民主党のバイデンに向かいそうになっている

わけです。

ウクライナ疑惑⇒民主党バイデンのウクライナ贈収賄疑惑

に発展しつつある。

これはもう完全にトランプ側の資本側が

諜報でコントロールした結果ですね。

それでさらに今トランプは表向きは中国と

戦ってる感じなのですが

そこでさらに10月に入ってバイデン親子が

ウクライナと似たような手口で

中国の金融会社の BHR Equity Investment Fund Management

からも報酬を受け取っていたのがばれてきている。

それで今は各国のマスコミはこのバイデン親子の汚職疑惑を

スルーしていますが・・・

これはさすがにこれから問題になりそうです。

さらにこれはトランプの根回しの怖い（すごい？）ところでした

10月9日にウクライナの国会議員が

バイデンに不利な証言をあえてしたんです。

このウクライナ国会議員は

「アメリカのみなさん、実は私たちウクライナはもっと

バイデンたちと癒着していたんです。

ウクライナのガス会社のブリスマは

バイデン氏の息子を取締役にして



それで役員報酬ということでバイデン側に資金をながしていた

のはそれはそうですが、

それだけじゃないんです。

~~~~~

実は当時副大統領だったバイデン氏が

当時オバマ大統領に働きかけて、

ウクライナ側に有利な政策をするように

してくれたんです。

当時ブリスマに対して、アメリカ当局が捜査していたけど

それをやめさせるように、

バイデン氏がしていたんです。

そしてそのロビー活動の報酬としてバイデン氏に

90万ドル払いました。」

と とんでもない発言をした。

もう2020年の大統領選で

トランプの唯一警戒する相手であった

バイデンは大変な状態になってきている。

それで本来のウクライナ疑惑は

7月25日の電話にてトランプ大統領がウクライナ大統領に

不正に加担するように圧力をかけたというのですが

これはもう当時の電話の記録が既に公開されておりまして  
不正な加圧がなかったってのも確定してしまっているわけで

どう見てもトランプを弾劾するのは不可能ですね。

それでこのウクライナ疑惑は流れを見てみると

トランプ側が最近ではCIAも押さえていますから

おそらくウクライナ疑惑の発端となった

内部告発者と言われるCIA高官もトランプとグル？

とも感じてしまうけど、

いずれにしても、

**「トランプが圧倒的に工作で勝利して、**

**そして民主党が追い込まれる流れが形成されている」**

**のは事実でして、**

**下手したらトランプが唯一警戒していた**

**バイデンが大統領選への立候補を取り下げる可能性も**

**出てきてます。**

**こうなったら・・・もうトランプ勝利ほぼ確実になります。**

**ちなみにバイデンが出なくなりますと、**

**それこそ「トランプと基本的に（米軍関係では）同じ主張」である**

**エリザベスヨーレン議員とか**

あとはオカシオコルテス議員など

そういう人らが

対抗馬になっていくわけですが、

実際はこの人らなんかも **トランプ側の別働隊**みたいなところは

ありますから

やはりトランプ有利ですよ。

それでバイデンがトランプの

「ウクライナ疑惑工作」にて

出馬できなくなりそうなので、

ここで急遽 民主党は

「じゃあエスタブ軍産官僚の代表として

またヒラリークリントンを出馬させるか」

みたいな動きが出てきている。

ちなみにトランプ大統領は本当はヒラリークリントンに

立候補してほしいわけです。

というのはやはりアメリカ国民の民主党支持の人らの間で

不満はあって

そこで以前の選挙で総得票数は 数の操作はされていたろうけど

ヒラリーが勝っていたとされるんですが

選挙区制度のおかげでトランプが勝利した。

だからここで2020年の選挙でトランプ大統領は

もう軍産に勝っていて余裕ですから

そこでトランプ大統領は

ヒラリークリントンを完膚なきまでに叩きのめして

それで「ヒラリーは絶対に俺には勝てない」

というようなところをアメリカ国民にも誇示したいですね。

ちなみに、ヒラリーがもし出馬してくれば、

トランプは以前に「ロシアゲート」でマスコミや民主党に

嵌められていましたが

その仕返しができる。

あのロシアゲートってのは本当は

ヒラリー・クリントンがイギリスの

M,,

I 6

と共謀したでっちあげたものであるってのが

バレてきていて

そこでアメリカ人たちの多くも

「ああ、アメリカはやはりおかしいと思っていたけど

イギリスの属国だったのか。

アメリカが独立国家と信じていたけど



やはり長くイギリスの諜報機関の支配下だったのか」

と気づきだしている。

が、これがやはりすごいところでイギリスの諜報機関は

まったく表に出ないでコントロールしていたんだから

これがもう何百年もばれなかったんだから

すごいとしか言いようがない。

それでここでトランプ大統領はヒラリーが出馬してきたら・・・

一気に「ロック ハー アップ」=ヒラリーを投獄せよ

ってことを主張できるわけですね。

それでトランプの忠臣であるバー司法長官が

今か今かともうヒラリークリントン弾劾のために

捜査を進めておりまして、

ヒラリーが出馬してきたら、ここでトランプは

文字通り公開処刑できるわけで

一気に軍産官僚の息の根を止められる。

だからこれがトランプのすごいところで

彼なんかは反軍さん官僚の、アメリカ人たちに支持されたけど

そこでは 彼ら M I シックスも

やはりマスコミたちを使って謀略を仕掛けてくるけど

それはワンパターンであるからそれをうまく利用して

逆に民主党に巣食う軍産官僚を本気で破壊しようとしている。

ちなみにこの民主党に巣食う軍産官僚たちと

ツーカーなのが

日本の外務官僚とか、あとは官房機密費が

流れている日本マスコミたちであるけど

ここでトランプが軍産官僚を完全に潰していくと、

日本では官僚機構が究極的に弱体化しますね。

そこで偶然にも、N国党が現れた。

そして今度このN国党の重要な選挙というのに

またしても 為政者側に都合の良い台風20号が

あの甚大な被害をもたらした台風19号の後

発生してるけども、

いくらここで 日本の反エスタブの流れを官僚たちが

自慢の気象技術でとめようとしても

(といってもおそらく海水を原子力潜水艦を使って

温める、という原始的なものであろう。

こんな台風作成なんかは昔から研究されてるものです)

やっぱりこの数年の大きな流れは軍産官僚たちが

追い込まれていく流れですね。

それでトランプ大統領は 対民主党に関しては

もう相当工作を進めておりまして

すさまじく有利と見えますが、

共和党内でも反トランプ陣営は民主党側と

くっついてしまったので

やはりウクライナ疑惑を元に 共和党内の

反トランプ派は影響力を落としそうです。

それでここで大事なのが

今回の「トランプ側がおそらく仕掛けている」のが

実はウクライナ疑惑なんだけど

ここでトランプはロシアや中国なんかの  
非米諸国の諜報や捜査当局と明らかにくっついて  
情報を得ておりますが

だからこう見ると国家同士の戦いではなくて

**既存の各国の軍産官僚 V S 反エスタブ（資本側）**

の戦いつてのが本当の世界の構図ですね。

政党 V S 政党の戦いとか

国家 V S 国家の戦いつてのは

洗脳みたいなもので

本当の対立構造を見せないために存在する。

それで今回どうもトランプ大統領は

大国であるロシアや中国とも

表向きでは喧嘩してるように装って

背後では組んでおりまして

ここでアメリカに巣食う、軍産複合体、ワシントン官僚、

そしてイギリスの諜報機関を潰しにかかっている。

そしてこのイギリスの諜報機関が昔

創設をしたのがアメリカの債券市場であります

やはりトランプはこれを最終的には人気取りのために

そのツールとして株式市場は使うけど

最終的にはこれをつぶしていく戦略でしょう。

QE 4 = 準備金管理開始ってのが

それを証明している。

そしてこの部分の分析をどうもやはり

ブラックロックなんかはしてまして、

最近ブラックロックの分析を見ると、

「ああ、彼らも諜報機関の分析をして

分かっているのだな」ってのが見えてくる。

それでこれから、トランプ大統領はウクライナ疑惑なんかを

利用して



軍産つぶしを行っていきませんが、

ここでサウジアラビアがイランと仲直りさせるように

仕向けたり、

あとは中東でも米軍撤退させる動きを作り出して

あとはロシアやイランやトルコに中東を任せるように

してますね。

それで日本や韓国には 米軍がおりますが

この米軍を撤退したいのがトランプ大統領ですから

この米軍駐留根拠となっている北朝鮮脅威なんかも

トランプ大統領が取り除いていき、

そして、極東米軍（在日米軍、在韓米軍）撤退の

大きな動きにつなげたい。

そこではまず日本と北朝鮮が首脳会談でもするのが

大事ですね。

ということで、世界はまさに

トランプ劇場となってきておりまして、

トランプ大統領の演出通り世界政治が動いております。

それで、これから民主党はさらに追い込まれていきまして

実際は相当トランプ大統領が優勢で

大統領選となりそうな現状ですね。

変化があれば追っていきたいですが

ただこの流れを見ると

資本側のエージェントである

トランプが強すぎて、大きな情勢変化は起こりづらいだろうな～

という感じです。

それでは！

ゆう



世界トップクラスの237連勝

神すらもあざむく、究極の錬金術を学べる

FXの魔法学校が存在するそうです！

⇒ <http://www.fxgod.net/a/groups/1427489/41/>



